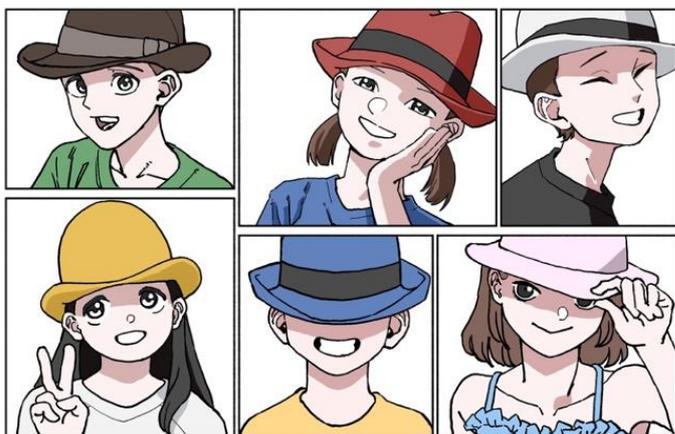


## 帽子をかぶって防災訓練！『防災×帽祭』イベント iUが協賛します！

iU（東京都墨田区、学長 中村伊知哉、<http://www.i-u.ac.jp>）は、東日本大震災後にボランティア団体を立ち上げて東北で活動してきた、防災×帽祭実行委員会（株式会社ソーシャルイマジン代表取締役 新城 隼、iU客員教授、おのくんプロジェクト 共同代表、世界防災フォーラムおのくんアンバサダー）が主催する防災訓練エンターテインメント「防災×帽祭」に協賛いたします。

本イベントは、世界防災フォーラム2025 / World Bosai Forum 2025内で行われ、子供達が防災をより身近に感じられるよう、帽子（ハット）をかぶっておしゃれに行う防災訓練エンターテインメントとして2025年3月に開催いたします。



### ■世界防災フォーラム 2025 / World Bosai Forum 2025 開催概要

開催日程：2025年3月7日(金)～9日(日)

会場：仙台国際センター（〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地）

参加方法：2024年3月中旬に発表予定

ウェブサイト <https://worldbosaiforum.com/>

主催：防災×帽祭実行委員会

共催：世界防災フォーラム 株式会社ソーシャルイマジン おのくんプロジェクト

協賛：iU 情報経営イノベーション専門職大学 BLab宮城 株式会社ピーチブルーム

後援：ミヤギテレビ 東北放送 khb東日本放送 仙台放送

## ■ 防災×帽祭実行委員会からのメッセージ

戦後最大の自然災害である、東日本大震災から今年で13年。震災の年に生まれた子は、小学校を卒業する年齢に達しました。

この13年の間にも、日本を含めた世界中で災害が起こっています。自然の猛威の前では、人は無力であり、できる事は限られているかもしれません。それでも、この震災から得た教訓を後生につないでいく義務が、今を生きる私たちにはある。そこで、私たちは「帽子のお祭りを文化にします」

具体的な方法として、全国2万校の小学生605万人、1万校の中学生317万人、4,800校の高校生329万人、793校の62万人の大学生にこの取組に協力してもらいながら、各種スポーツ団体、コンサート、商業施設、既存のお祭りなどと繋がって気軽に誰でもはじめられる「防災×帽祭」を日本中、世界中に広め、文化にしていきます。帽子をかぶる楽しさを体験してもらいます。

この体験により、防災イベントに対する意識を「非日常で退屈で受動的」といった現状の認識から「身近で楽しく自ら取り組みたい」イベントへと意識の変革を起こすことを目的としています。

また、大人も子供も一緒にハットをかぶり『一体感』を味わえる高いエンターテインメント性も持ち合わせたお祭りにしていきます。この活動を通じて、子供のみならず地域全体の防災意識の向上への貢献を目指しています。

なお、このイベントは2025年3月7日・8日・9日、世界防災フォーラム開催日を目標にプロモーション活動として様々な方々と一緒になって活動できる場を増やしていきます。

この先、100年、200年と続く文化継承、日本の伝統文化を世界へ発信し広めていきます。組み合わせは無限に広がります。是非、一緒に活動していきましょう。ご連絡お待ちしております。

能登半島地震に対する応援活動も同時にスタートしていきます。

【本件に関するお問い合わせ】社名：株式会社ソーシャルイマジン担当者：新城隼 住所：981-0503

宮城県東松島市矢本字上新沼8 電話番号：0225-90-3314 メールアドレス：[info@socialimagine.com](mailto:info@socialimagine.com)

## <大学概要>

### ■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆう）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

### ■学長



中村伊知哉（なかむらいちや）

<職歴>

- 1984年、ロックバンド少年ナイフのディレクターを経て旧郵政省入省
- 1998年、MITメディアラボ客員教授
- 2002年、スタンフォード日本センター研究所長
- 2006年、慶應義塾大学大学院教授
- 2020年4月より、iU学長に就任

### ■設置概要 ※2023年5月1日現在

- ・本校舎：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：本校舎  
右：サテライトオフィス

- ・学生数：744名 ・専任教員数：28名

### ■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

### ■基本構想

#### ビジネス×ICT×グローバルコミュニケーション + 全員インターンシップ×全員起業×オンライン学習

- ・ビジネス創造教育：実務家教員によるビジネススキル教育を実施、ビジネス教養、ビジネスプラン策定力などを身につける
- ・ICT教育：電子学園が積み上げた基盤により、プログラミング・AI・ビッグデータなど、幅広いICTスキル教育を展開
- ・使える英語・グローバル教育：国際舞台で仕事をするために必要な英語力を磨く教育と留学生の受け入れにより国際性も強化
- ・インターンシップとリアルプロジェクト：1人640時間のインターン、実ビジネスの中でハンズオンのリアルプロジェクト教育を実施
- ・全員起業：希望者全員に対し、在学中に起業にチャレンジできるサポート体制
- ・オンラインを活用した授業サポート：『いつでもどこからでも学ぶことができる』をキーワードに、自ら積極的に学ぶための環境の充実

### ■育成人材像

- ・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材
- ・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

#### 【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL：03-5655-1555 E-mail：[info@i-u.ac.jp](mailto:info@i-u.ac.jp)